

「クラシック音楽で理想の自分を創る」 - 多摩市の誇れる若者へ -

- 多摩大学 樋口ゼミナール -
3年 中山 玄 3年 堀内 一希
3年 池口 望 3年 今井 菜美

:AGENDA

- 一 ゼミ概要
 - 樋口ゼミとは
 - 最終目標
- 一 分析
 - クラシック音楽のイメージ
 - クラシック音楽の実態
 - ライフスタイルへの影響
- 一 企画
 - 実施成果
 - 次回企画



※ 樋口ゼミとは ※

クラシックコンサートの企画立案、マネジメント、準備から当日の運営まで全てを行うゼミである。

目的:「多摩地域 及び 若者へのクラシック音楽の浸透」

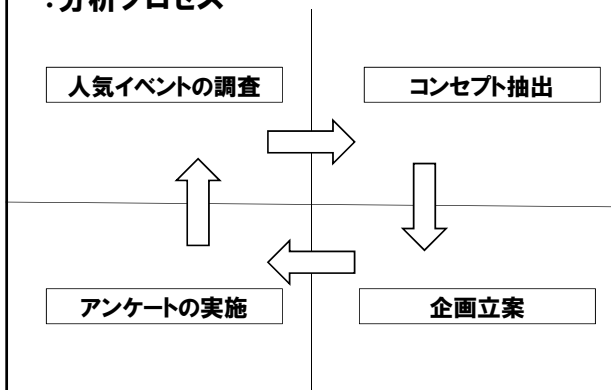
= 目的達成のカギ =

- 入り口提供
- 若年層の取り込み
- 音楽イベントの定着

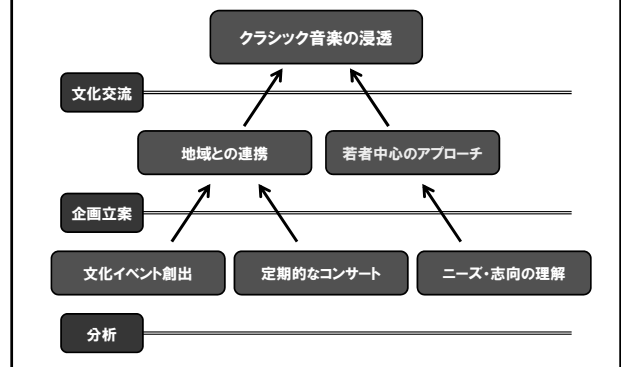
:実施風景



:分析プロセス



:最終目標到達プロセス



クラシック音楽ってどんなイメージ？

チームプレストから 「クラシック音楽に対するイメージ」は？

- ・特別聴きたいものではない
- ・堅苦しい
- ・敷居が高そう
- ・値段が高そう
- ・眠たくなりそう
- ・そもそもよく分からない
- ・触れる機会があまりない
- ・聴きに行く服装が分からない



機会の創出
難点イメージの払拭
利便性の向上

クラシック音楽は〇〇だ！

:クラシック音楽のSWOT分析

S(強み) <ul style="list-style-type: none"> ・現代まで続く長い歴史 ・研ぎ済まされた技術 ・根強いファンの存在 	W(弱み) <ul style="list-style-type: none"> ・一般大衆向けではない ・高い金額設定 ・極めて専門的な分野
O(機会) <ul style="list-style-type: none"> ・「知的な嗜み」としてのポジションを確立 ・映画やドラマ等のBGMによる楽曲認知 	T(脅威) <ul style="list-style-type: none"> ・大衆向け音楽 ・他の芸術分野 ・体験型娯楽 (ゴルフetc...)

地域発展へのアプローチ

:理念とシンボル

「樋口ゼミ」

クラシック音楽
の浸透

「多摩市」

みんなが笑顔
いのちにぎわうまち

「発展」と「平和」

ターゲットは・・・

:ターゲットとする人物像



Age: 大学生

- ・一人暮らし
- ・映画やTV番組をよく観ている
- ・音楽自体は好きだが、クラシック音楽は普段聴いていない
- ・好奇心があり、色々挑戦してみたい



- ・人見知りで、行動派ではない

チャンスがあるのでは？

:ターゲットのライフスタイルと「クラシック音楽」の関係・・・



ON Time
社会人になる為の経験の場！ ⇒ 他人に対する価値
＜生活上必要な制約のある領域＞

OFF Time
勉強・娯楽に費やしたい！ ⇒ 自分に対する価値
＜なりたい自分を創る自由な領域＞

ポイントは娯楽と知識の「切り替え」

娯楽としてのクラシック

